



「貿易と直接投資の実態解明」

本セミナーでは貿易の理論、制度、政策、実務の面から貿易と投資の実態を解明するため、関西学院大学産業研究所が包括連携協定を締結しているJETROから大阪本部長、日本貿易学会の研究者、輸出メーカーと総合商社の重役に御登壇いただく。日本と欧米との貿易と投資の関係、TPPやEPAに期待される日本の貿易への効果と課題、貿易の促進におけるFin Techの重要性、プラント輸出マーケティング、総合商社の貿易と投資におけるハイブリッド戦略を学ぶには絶好の機会となる。



日時: 2018年2月10日(土) 12:30~17:40 (12:00~受付)

場所: 関西学院大学 大阪梅田キャンパス 1004教室
 (大阪市北区茶屋町19-19 アプロースタワー10階)

【プログラム】

- 12:30-12:35 開会挨拶 藤澤 武史氏(関西学院大学商学部教授/産業研究所長)
- 12:35-13:00 第1報告 藤澤 武史氏
 「日EU間の貿易と対EU直接投資に関する考察」
- 13:15-13:55 第2報告 麻野 良二氏(株式会社アールFTA研究所長)
 「日EU・EPAの意義と日本企業にとっての効果と課題
 —TPP、CPTTP及び日本のEPAとの比較において—」
- 14:00-14:40 第3報告 花木 正孝氏(近畿大学准教授)
 「TSU-BPO取引の現状と今後~貿易金融におけるFinTechの可能性」
- 14:50-15:40 第4報告 笹倉 慎太郎氏(ササクラ株式会社 専務取締役)
 「海水淡水化市場とマーケティング戦略」
- 15:45-16:35 第5報告 清水 源也氏
 (伊藤忠商事株式会社 執行役員 ファッションアパレル第二部門長)
 「伊藤忠商事・繊維事業に於けるハイブリット戦略ーベトナムに於ける貿易と投資事例ー」
- 16:40-17:30 曾根 一朗氏(JETRO大阪本部長)
 「日系企業の対米直接投資の現状と第4次産業革命に伴う新たなビジネスチャンス」

◇どなたでもご参加いただけます。参加費は無料、事前申込み不要◇